

- 問1 長野県白馬村における2015年から2019年にかけての外国人観光客の延べ宿泊者数の動向について、統計上の変化を説明したものとして最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. ヨーロッパからの延べ宿泊者数は、2015年から2019年にかけての5年間、前年を下回ることなく毎年連続して増加し続けている。 | 2. 2015年と比較して2019年は調査された全地域で宿泊者数が増加しており、特にオセアニアからの宿泊者は5万件台から17万件台へと3倍以上の大幅な伸びを見せている。 | 3. 調査が開始された2015年時点において、アジア、北アメリカ、ヨーロッパ、オセアニアの全地域を合計した延べ宿泊者数は、すでに15万人を超えていた。 | 4. アジア地域からの延べ宿泊者数は、増加の割合においてオセアニア地域を大きく上回り、全地域の中で最も高い成長率を記録している。 |
|---|--|---|--|
- 問2 中部地方のある都市の統計において、1月の平均気温がマイナス0.4度、7月の平均気温が23.6度となっています。また、降水量は1月が35.9mmと非常に少なく、7月は138.4mmとなっています。長野県などの内陸部で見られるこのような気候区分を何と呼びますか。 (2022年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|------------|------------|
| 1. 日本海側の気候 | 2. 瀬戸内の気候 | 3. 中央高地の気候 | 4. 太平洋側の気候 |
|------------|-----------|------------|------------|
- 問3 日本の農業において、長野県などの高冷地で生産が盛んな「レタス」の生産・流通に関する記述として正しいものはどれですか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 大消費地である東京に隣接しているため、トラックによる短時間の輸送で鮮度を保って出荷される。 | 2. 冬の温暖な気候を利用した促成栽培により、暖房費用を抑えて冬から春に出荷される。 | 3. 夏の涼しい気候を利用した抑制栽培により、他の産地の出荷が減る時期に市場へ供給される。 | 4. 水はけの良い火山灰地が広がっているため、夏でも乾燥に強い品種として生産されている。 |
|--|--|---|--|
- 問4 本州の中央部に位置する内陸県の一つで、県の一部に飛騨山脈（北アルプス）などの峻険な山々が連なり、富山県の五箇山とともに「合掌造り集落」がユネスコの世界文化遺産に登録されている県はどこですか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 長野県 | 2. 群馬県 | 3. 山梨県 | 4. 岐阜県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問5 近代日本の長野県において、製糸業が地域の主要な産業として発展した背景や地理的要因を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 鉄道網の整備により、日本海側から運ばれる石炭を燃料とした重化学工業が内陸部で発展したから。 | 2. 冷涼な気候を利用した茶の栽培が盛んになり、輸出用の茶葉を加工する拠点として発達したから。 | 3. 外国から輸入した安価な綿花を加工し、大量の綿織物を輸出するための大規模な工場が集まったから。 | 4. 水田に適さない山間部の傾斜地などを活用して、原料となるカイコの餌の栽培と養蚕が行われたから。 |
|--|---|---|---|
- 問6 石川県の伝統的工芸品である「九谷焼」と「輪島塗」の特徴について説明した文として、最も適切なものを選択してください。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 九谷焼は色鮮やかな絵付けを施した陶磁器であり、輪島塗は堅牢な塗りと美しい装飾を特徴とする漆器である。 | 2. 九谷焼は木目を生かした幾何学的な模様が特徴の木工品であり、輪島塗は熱帯の気候に適した通気性の良い織物である。 | 3. 九谷焼は鉄を主原料とした重厚な鋳物であり、輪島塗は和紙を何層にも重ねて作られる和傘である。 | 4. 九谷焼は薄く透明感のあるガラス細工であり、輪島塗は竹を細かく編み込んで作られる丈夫な容器である。 |
|---|---|--|---|
- 問7 北陸地方など、冬にシベリア方面から吹き付ける冷たく湿った季節風の影響を強く受ける地域について述べた文章として、最も適切なものを選んでください。なお、この地域では12月や1月の降水量が非常に多く、気温が0度近くまで下がることが統計で示されています。 (2020年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 冬は積雪が多く屋外での農作業が困難になるため、家の中で行う副業として手仕事が発達した。 | 2. 台風による被害を受けやすい時期と農作業が重なるため、風を防ぐための高い生垣を作る文化が発達した。 | 3. 冬は太平洋側からの季節風によって乾燥した晴天が続くため、大規模な灌漑施設の整備が発達した。 | 4. 夏に発生する冷害を避けるために、冬の間の積雪を保存して冷房として利用する産業が発達した。 |
|--|---|--|---|
- 問8 北陸地方のように、冬季に降水量が多く積雪が厳しい地域において、輪島塗や小千谷ちぢみといった伝統産業が発達した主な理由として適切なものはどれですか。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 乾燥した冬の空気が、漆の乾燥や布の染色を定着させるのに最も適していたから。 | 2. 広大な森林から得られる豊富な木材を、冬の間にソリを使って容易に運び出せたから。 | 3. 冬の間は積雪によって農作業ができなため、屋内で行える手作業を副業として進めたから。 | 4. 雪解け水を利用した水力発電が早期に普及し、機械による大量生産が容易だったから。 |
|--|--|--|--|
- 問9 中部地方の工業地域のうち、富山県などを含む北陸地方の工業的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2025年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. かつては豊富な電力を利用した金属工業などが発達し、現在も化学工業や金属工業の割合が比較的高い。 | 2. 出荷額の大部分を輸送用機械が占めており、特に自動車の生産額が全国でも突出している。 | 3. 印刷業や食料品工業など、都市型工業の割合が他の工業地域よりも非常に高い。 | 4. 古くから繊維工業が盛んであったが、現在はバイオテクノロジーを用いた食料品製造が産業の9割を占める。 |
|--|--|---|--|
- 問10 北陸地方において日本海側に大きく突き出した能登半島の先端付近には、国の伝統的工芸品である「輪島塗」の産地があります。この産地が位置する都道府県はどれですか。 (2019年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 福井県 | 2. 新潟県 | 3. 石川県 | 4. 富山県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問11 中部地方の地形の特徴を説明した文章として、飛騨山脈・木曽山脈・赤石山脈の3つの山脈の関係性が正しく述べられているものを選びなさい。 (2024年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 東北地方から続く奥羽山脈が長野県に入ると、飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈の3つに枝分かれする。 | 2. 飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈の3つを合わせて日本アルプスと呼び、長野県を囲むように位置している。 | 3. 飛騨山脈と越後山脈の間に赤石山脈が位置しており、これらは北アルプスと呼ばれている。 | 4. 木曽山脈と赤石山脈は関東地方に位置し、飛騨山脈だけが長野県に位置している。 |
|---|---|--|--|
- 問12 ある都道府県の産業について、農業産出額では米の産出額に比べて野菜の産出額が約3倍と高く、イチゴなどの栽培が盛んである一方、製造品出荷額等が約17兆円にのぼり、工業が極めて盛んであるという特色を持つ県を選んでください。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 北海道 | 2. 宮城県 | 3. 新潟県 | 4. 静岡県 |
|--------|--------|--------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 2015年と比較して2019年は調査された全地域で宿泊者数が増加しており、特にオセアニアからの宿泊者は5万件台から17万件台へと3倍以上の大幅な伸びを見せている。	白馬村の観光統計によると、2015年から2019年にかけて全ての地域で外国人観光客の延べ宿泊者数が増加しています。特にオセアニア地域は約5万件から約17万件へと3.4倍近い急成長を遂げているのが最大の特徴です。ヨーロッパ地域については期間全体で見れば増加していますが、年によっては微減するなどの変動があるため「毎年連続して増加」という説明は不適切です。また、2015年の合計宿泊者数は15万人には達しておらず、計算ミスを誘う選択肢にも注意が必要です。
問2	答え 3 中央高地の気候	数値データを見ると、1月の平均気温が0度を下回る「氷点下」であることから、冬の寒さが厳しいことがわかります。また、1月の降水量が極めて少ない一方で、7月の降水量は1月の3倍以上になっており、「夏に雨が多く、冬に少ない」という内陸部特有の性質を示しています。これらは長野県などの標高が高い地域や盆地で見られる中央高地の気候の典型的な特徴です。日本海側の気候であれば、冬の降水量はもっと多くなります。
問3	答え 3 夏の涼しい気候を利用した抑制栽培により、他の産地の出荷が減る時期に市場へ供給される。	長野県はレタスの生産量が日本一であり、その背景には標高1,000メートル前後の涼しい高原地帯が広がっていることが挙げられます。レタスは冷涼な気候を好むため、平地が猛暑となる時期に収穫できることが強みです。このように、時期をずらして市場に供給する「抑制栽培」の仕組みを正しく把握しておく必要があります。
問4	答え 4 岐阜県	中部地方の内陸県には、岐阜県、長野県、山梨県などがあります。このうち、飛騨山脈が県境に位置し、白川郷の合掌造り集落が世界文化遺産として登録されているのは岐阜県です。長野県も日本アルプスに面した内陸県ですが、合掌造りの世界遺産は所在しません。富山県は日本海に面しており、内陸県ではない点に注意が必要です。
問5	答え 4 水田に適さない山間部の傾斜地などを活用して、原料となるカイコの餌の栽培と養蚕が行われたから。	明治から大正時代にかけて、生糸は日本の重要な輸出商品でした。長野県は内陸の山間部に位置し、大規模な稲作が難しい土地も多かったため、傾斜地などでも栽培が可能な桑を植えて養蚕を行い、その繭から生糸をつくる製糸業が地域の基幹産業として大きく発展しました。この産業構造は、当時の土地利用を示す地図において「桑畑」の記号が極めて多いことから裏付けられます。
問6	答え 1 九谷焼は色鮮やかな絵付けを施した陶磁器であり、輪島塗は堅牢な塗りと美しい装飾を特徴とする漆器である。	石川県は、江戸時代に加賀藩が工芸を奨励した歴史的背景から、現在も多くの伝統的工芸品が受け継がれています。九谷焼は「呉須」と呼ばれる藍色の線と、赤・黄・緑・紫・紺青の五彩を用いた華やかな色彩が世界的に評価されています。輪島塗は、完成までに多くの工程を要する分業制が確立されており、特に布着せや下地の工夫によって非常に高い耐久性を備えているのが特徴です。
問7	答え 1 冬は積雪が多く屋外での農作業が困難になるため、家の中で行う副業として手仕事が発達した。	日本海側の地域では、冬にシベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が日本海を渡る際、対馬海流の影響で水蒸気を多く含みます。これが日本の骨格をなす山脈にぶつかすることで、世界的な豪雪地帯となります。冬の間は積雪によって農作業ができないため、農家の貴重な現金収入を得る手段として、家の中で行う織物や漆器づくりなどの副業が盛んになり、現代の伝統的工芸品や地場産業の基礎となりました。
問8	答え 3 冬の間は積雪によって農作業ができないため、屋内で行える手作業を副業として進めたから。	北陸地方などの豪雪地帯では、冬の間は田畑が雪に覆われて農業を行うことができません。そのため、農家の人々が冬の間は貴重な現金収入（副業）を得るために、家の中で行える手作業を発達させました。これが現代まで続く伝統的工芸品の基盤となっています。
問9	答え 1 かつては豊富な電力を利用した金属工業などが発達し、現在も化学工業や金属工業の割合が比較的高い。	北陸地方の工業は、日本海側の豊かな水資源を背景とした水力発電による電力を基盤に発展してきました。そのため、電力消費の多い化学や金属といった分野が強みを持っており、統計資料においてもこれらの分野が一定の割合を維持している点が、他の地域（輸送機械が強い東海地方など）との明確な違いとなります。
問10	答え 3 石川県	輪島塗は、石川県の能登半島にある輪島市で作られている有名な漆器です。能登半島は石川県の北部に位置し、日本海へ突き出しているのが特徴です。富山県や福井県も同じ北陸地方に位置しますが、輪島塗の産地ではありません。
問11	答え 2 飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈の3つを合わせて日本アルプスと呼び、長野県を囲むように位置している。	日本アルプスは長野県を中心に、岐阜県や山梨県、静岡県などにまたがって分布しています。北から飛騨、中央に木曽、南に赤石の順で並んでおり、これらはプレートとの衝突による強い圧力によって隆起して形成されました。奥羽山脈は東北地方の山脈であり、越後山脈は新潟県方面の山脈であるため、日本アルプスには含まれません。
問12	答え 4 静岡県	この県は太平洋側に位置し、温暖な気候を利用した野菜の栽培が盛んで、農業産出額では米よりも野菜の割合が高いことが特徴です。また、輸送用機械などの工業が発達しており、製造品出荷額が非常に大きく、海上や航空による貨物輸送量も多いことから、日本屈指の工業県としての側面を持っています。